



w500 ウェブカメラ ユーザーマニュアル

12030175800-B

この度は本製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
安全・安心にご使用いただくため、ご使用前に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管してください。
注意：デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

ユーザーマニュアルについて
本書の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。当社ではこのユーザーマニュアルの正確性と完全性には万全を期していますが、情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。メーカーは技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

規制の通知
このユーザーマニュアルでは、本製品のために国/地域固有の非無線およびワイヤレスの規制に関する通知やコンプライアンス情報を提供致します。これらの通知の一部は、お客様の製品に適用されない場合があります。

CE規制通知
この製品は、EMC指令2014/30/EUおよびRoHS指令2011/65/EUの要件に準拠しています。

FCC声明
本機は、FCC規則第15章に定められたクラスBデジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適合が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電波を発生、使用し、外部に放射する場合があります。取扱説明書に従って設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくとも、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。

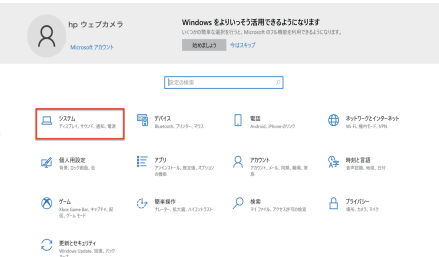
本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を引き起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数の用いて干渉を改善することが望めます。
・受信アンテナの向きまたは場所を変える
・本機と受信機の距離を離す
・受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
・取扱店または技術者に相談する
本機はFCC規則第15章に準拠しています。本機の動作には、次の二つの条件を満たす必要があります：1.有害なノイズを発生させないこと。2.誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。FCC注意事項：コンプライアンスに責任を負う者によって承認されていない変更もしくは改造を行った場合、本機を使用するためのユーザーの権限が無効になります。
※FCC(Federal Communications Commission:連邦通信委員会)は、アメリカ合衆国の放送通信事業の規制監督を行う機関です。

WEEE指令
EUの個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄

製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは適切な引き取り組織に引き渡して廃棄しなければなりません。本製品またはバッテリーのリサイクルの詳細情報については、お住まいの市区町村役場、本製品を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。材料のリサイクルは天然資源の保護に繋がり、人間の健康および環境を守ります。

6.2.1 [Windows® 10の場合] 画面左下の「Windowsロゴ」マークをクリックし、「設定」をクリックしてください。

6.2.2 設定をクリックすると設定画面が表示されます。「システム」をクリックし、「サウンド」をクリックしてください。



1. はじめに

1.1 安全にお使い頂くためのご注意
ご使用前に、以下内容を良くお読みになり、正しくお使いください。
ここに記載された注意事項は、お使いになる方や周囲の方への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
■注意事項は誤った取扱いや使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の区分けで表示し説明しています。

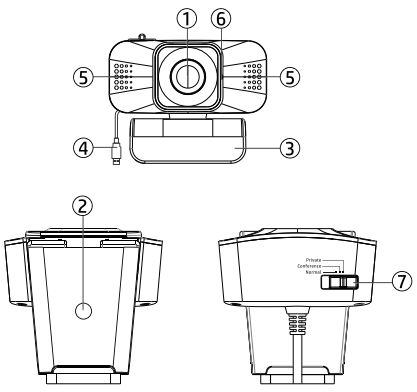
- ⚠ 危険「死亡する」または「重症を負う」ことに直結する危険性が想定されます。
- ⚠ 警告「死亡する」または「重症を負う」ことにつながる可能性が想定されます。
- ⚠ 注意「傷害を負う」または「物的損害を負う」ことにつながる可能性が想定されます。
- ⊘ この記号は、してはいけない禁止」の内容を示します。
- ❗ この記号は、しなければならない強制」の内容を示します。
- ⚠ この記号は、気をつけて頂きたい注意」の内容を示します。

⚠ 危険	
❗	故障、破損した場合、もしくは故障、破損したと思われる場合は、すぐに使用を中止し販売店へ点検、修理依頼をしてください。 *そのまま使用をつづけると、感電・発煙・発熱・発火の原因になります。
⊘	水につけたり、水をかけたり、濡れた手で操作をしないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因になります。
⊘	本製品および付属部品はいかなる理由があっても解体・改造をしないで下さい。 *感電・発煙・発熱・発火の原因になります。
⊘	医療用電気機器の近くで使用しないでください。 *ペースメーカーや医療機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
⊘	穴やすき間にピンや針金等を入れないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因になります。
⚠	必要以上の力を加えたり、衝撃をあたえないようにしてください。 *変形により故障の原因となるおそれがあります。
⊘	直射日光やヒーターの熱風が直接あたる場所に設置しないでください。 *発熱・発火の原因になります。
⊘	コード類は切断したり、切断部から分岐させたりしないでください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因になります。
⚠	火中への投入や加熱をしないでください。熱源からのそばでの使用や保管は絶対に避けてください。 *感電・発煙・発熱・発火の原因になります。

2.仕様

項目	詳細
センサー	Full HD200万画素CMOSセンサー
インテリジェント・ノイズキャンセリング機能	プライベートモード/カンファレンスモード/ノーマルモード
記録解像度	320x240,353x288,640x480,800x600,1024x768,1280x720,1920x1080
フレームレート	Max. 30fps
出力データ形式	MJPEG/YUY2
視野角	対角92°
フォーカス	固定焦点
フォーカス距離	60cm~無限
マイク	高性能デジタルMEMS
インターフェース	マイクロフォンUSB 2.0
対応OS	Windows 10以上 MAC OS X 10.6以上
静止画形式	JPG
操作温度	0~40℃
消費電力	<1.5W
寸法	64 x 52 x 63 mm
重量	120g

3. 製品の概要



No.	説明	No.	説明
1	レンズ	5	内蔵マイク
2	三脚穴*三脚は含まれてい	6	動作確認LEDランプ
3	モニタークリップ	7	ノイズキャンセリング機能スイッチ(プライベートモード/カンファレンスモード/ノーマルモード)
4	USBケーブル		

4. パッケージ内容

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店やサービスセンターまでご連絡ください。



ウェブカメラ
※1.5m USB-Aケーブル付き



ユーザーマニュアル

5. LEDインジケーターで動作確認

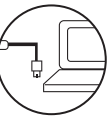
LEDインジケーター	接続状態
赤ランプ・点灯	パソコン接続完了
赤ランプ・点滅	パソコン接続完了し、通信ツール使用中(skype等)

6. ウェブカメラの設置方法

6.1 ウェブカメラの設置
ご希望の場所や角度でパソコン、またはモニター上にウェブカメラを設置します。
例えばモニターの中心にウェブカメラを設置します。



6.1.1 画像のようにウェブカメラを調節し、取り付けクリップの脚がモニターの背面とびつたり重なるよう設置します。



6.1.2 ウェブカメラのUSB-AコネクタをパソコンのUSB-Aポートに接続します。

※ノートパソコンやモニターに取付ける際は液晶を傷つけないように画面のふちを挟んでください。

6.2 内蔵マイクの設定
カメラを接続すると、カメラに内蔵しているマイクが標準のマイクとして設定されます。ウェブカメラが正しく認識されていない場合は、下記の手順にて確認をしてください：

6.2.3 サウンド画面より、入力設定をw500に設定してください。
※同じように各オンライン会議アプリの「設定画面」より設定と動作確認ができます。



6.3 テレビ通話を開始
テレビ通話を開始するには、まずはSkypeTM、Windows Live @ Messenger、Google Meetなどの通信ソフトウェアをインストールする必要があります。同時に、相手を含めウェブカメラと通信ソフトウェアの両方が次の条件を満たす必要があります：
(1)スピーカー機能付き(またはヘッドホン付き)のコンピュータ

(2)ブロードバンドネットワーク(DSL、T1、有線ネットワークなど)が、ご使用の通信アプリケーションに必要なネットワーク速度であることを確認してください。
(アプリケーションごとに要件が異なる場合がありますが、通常は少なくとも2Mbpsのアップロード速度が必要です)。
※弊社ではウェブカメラ本体のみをサポートしております。Skype・Windows Live Messengerなどのビデオチャットソフトウェアに関してのサポートは一切行っておりません。

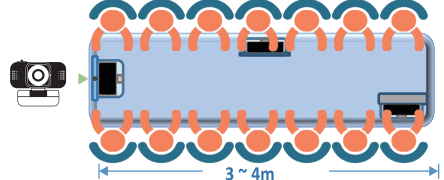
7. インテリジェント・ノイズキャンセリング機能の説明



※スイッチでモードを切り替えます。

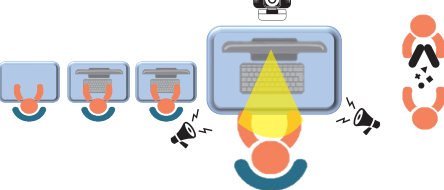
ノイズキャンセリング機能は、3つのモードががございます。
(1)プライベートモード(private mode)
(2)カンファレンスモード(conference mode)
(3)ノーマルモード(normal mode)
初期設定は、プライベートモードになります。ご使用の環境により、モードの切り替えをしてください。
例えば、騒音のある環境で綺麗に自分の声のみ相手に届けたい場合はプライベートモードをご使用ください。
複数のメンバーで会議をする場合はカンファレンスモードで会議メンバーの人の声のみ集音されるモードにします。
環境の音をそのまま集音したい場合は、ノーマルモードにしてください。

7.1 カンファレンスモード



特に会議室での2~3人以上の多人数での会話に適しており、環境音や騒音を効果的に低減できます。ウェブカメラから約3~4メートルの距離で、環境内の不要なノイズを効果的に除去し、範囲内で効果的に人間の声を集音します。

7.2 プライベートモード



プライベートモードを使用する場合は、ウェブカメラより約60~90cmの一定範囲内でビデオ通話を行ってください。このモードでは、左右の不要な人声やノイズを効果的に低減し、周囲の音をカットできます。ビデオ通話中はご自身の声のみ相手に届けられます。

7.3 ノーマルモード
ノーマルモードを使用する場合は、周囲のあらゆる物音が集音されます。

8. お客様サポートについて

当商品について、ご不明点がございましたら、下記サービスセンターへお問い合わせください。
Hpウェブカメラサービスセンター 0570-073-047
受付時間:9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始当社指定期間を除く)
※本体および付属品は仕様の変更を行う場合があります。※弊社ではウェブカメラ本体のみをサポートしております。Skype・Windows Live Messengerなどのビデオチャットソフトウェアに関してのサポートは一切行っておりません。